

令和6年度 白根地区コミュニティ懇談会

◆開催日時：令和6年10月9日（水） 15：00～16：35

◆開催会場：白根地域生活センター 1F 体育館



<質疑概要>

避難所開設におけるマニュアルの運用基準について

発言： 能登半島地震では南区は震度5強であった。今回の地震で避難者がいないのに開設したところもあったが、避難所開設における判断基準について教えてほしい。

回答： 震度5弱・5強の場合は、避難所では市の職員や施設管理者が待機し、避難者がいた場合は一時避難場所として開設します。震度6弱以上の場合は全所属全職員で避難所の開設、情報収集、災害現場の対応にあたります。今回の地震では、この基準によらず津波警報による避難指示で区外からの避難があるという可能性を踏まえ、避難所を開設しました。

「津波警報」時の避難所民間委託開設職員について

発言： 指定避難所における鍵ボックスなど開錠の周知徹底をお願いしたい。

回答： 現在、全避難所に鍵ボックスを設置するための準備を進めているところです。来年6月頃、避難所運営委員の皆さまへ使用方法等を説明させていただきたいと思います。

避難所閉鎖の運用基準について

発言： 今回の地震で各区によって閉鎖時間が違っていた。閉鎖についての判断基準を示してほしい。

回答： 災害の原因となる事象が落ち着き次第、避難者がいない避難所を順次閉鎖します。災害状況に応じて臨機応変に対応していかなければならないケースもありますが、その場合も現場と意思疎通を図り、円滑に対応していきたいと考えています。

避難所の設営について

発言： 避難者の中には高齢者や乳幼児・妊婦など精神的体力的に弱者な者がいる。健康面など管理体制の確保をできるように検討してほしい。

回答： 現在、避難所の衛生対策や福祉避難所の拡充、要支援者向けに民間宿泊施設を確保するなどの対策を進めているところです。

小中学校体育館の冷房設置について

発言： 小中学校の体育館に固定式エアコンの導入の予定はあるか。

回答： 体育館への空調設置の計画は現時点ではありません。

中学校部活動の「地域移行」について

発言： 中学校の部活動「地域移行」について、今後の動向や方向性について教えてほしい。

回答： 中学校の部活動は、学校ごとに継続、縮小、廃止について決定します。令和8年度からは平日の活動については学校が判断し、休日は実施しないことになっています。今後、中学校施設の利用調整を教育委員会で進めるという状況です。

発言： 地域の受け入れ団体、指導者、会場はどのように調整して決めるのか。

回答： 教育委員会が細かいところを詰めていると聞いています。

ヤングケアラーの実態調査について

発言： 新潟市では小中学校のヤングケアラーの実態調査を行っているのか教えてほしい。

回答： 令和5年度に小学4年生から高校生までを対象とした実態調査を実施しました。その結果、ヤングケアラーの疑いがあった児童・生徒については、追加で調査を行い、支援が必要だと思われる児童がいた場合には、区健康福祉課が学校と連携して対応しています。

学校給食の無償化について

発言： 県内の小中学校では学校給食の無償化を実施しているところもあると聞いている。新潟市の状況を教えてほしい。

回答： 学校給食法で給食の食材に係る費用は保護者負担ということから、本市としては給食費は保護者負担として無償化は行っていません。多額の財源が恒常的に必要で、本市単独での実施は難しいことから、国に対し無償化を含めた全国一律の軽減制度を構築するよう要望しています。

小中学校通学路の雑草除去について

発言： 白根小学校の都市下水路歩道と L 字型側溝との間に雑草が繁茂しており、排水に支障をきたしている。点検と雑草除去をお願いしたい。

回答： 職員に現地を確認させますが、側溝清掃については、補助金などを活用いただきながら地域の皆さまからご協力をいただいています。繁茂状況により、見通しが悪く通行の妨げになり事故の危険性の高い箇所がありましたらお知らせください。

生活関連道路及び公共施設周辺の環境美化について

発言： イオン通りの須藤小路線や国道460号の歩道は雑草が生い茂り、白根児童センターや健康福祉センターなどの公共施設周辺や植樹帯にも雑草が生えており、環境美化に支障をきたしているため、環境整備をお願いしたい。

回答： 堤防道路や交通量が多く危険な箇所は、定期的に除草を行っています。その他の道路は、地域の皆さまのご協力をいただいています。現地確認させていただきます。

発言： 地域で側溝清掃や通学路の草取りを行っているが、草が下水路に入っているのではないかと。

回答： 現地確認させていただきます。今後も気づいた点等があれば情報提供をお願いします。

通学路の防犯危険箇所の調査点検について

発言： 通学路上で犯罪の温床となる死角箇所や降水時で歩道が冠水する箇所の調査点検をお願いしたい。

回答： 平成30年に全市の小学校で、通学路等における危険箇所の総点検を行い、各小学校において防犯マップの作成、配布を行いました。今後も冠水箇所等気づいた点等があれば、点検してマップに反映させるというようなことを行っていきたいと思えます。

県立高校再編について

発言： 県立高校の再編で白根高校は2学級から1学級になると聞いている。ゆくゆくは廃校が浮かんでくるが、存続できるように市の教育委員会から県の教育委員会へ要望できないか。

回答： 県立高校は、県の教育委員会で実態を見ながら色々な判断をしていくと思えます。要望できるかどうかは、はっきりとした話はできないのですが、少なくとも南区の大事な高校の一つだと思っています。そのためにできることとして、区と高校で連携協定を結んで色々な取り組みを支援しています。

小学校の統廃合について

発言： 将来小学校の統廃合を進めるにあたっては丁寧な説明をして、情報は事前に出して進めてもらいたい。

回答： 地域の方々も含めてしっかりとご理解をいただきながら、進める必要があると思っています。教育委員会も当然承知していると思えますが、ご意見があったことを伝えます。

夏に起きた停電について

発言： 猛暑の時期に停電があった。そうなると高齢者などの熱中症が心配されるので、臨時避難所の開設等を検討してほしい。

回答： 実際に長時間停電になった地域があり、東北電力に範囲を確認し味方地区公民館と白根学習館を開放しました。今後も機能的に動けるような形にしていきたいと考えています。